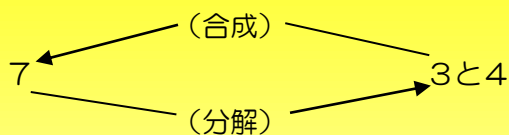


めあてについて

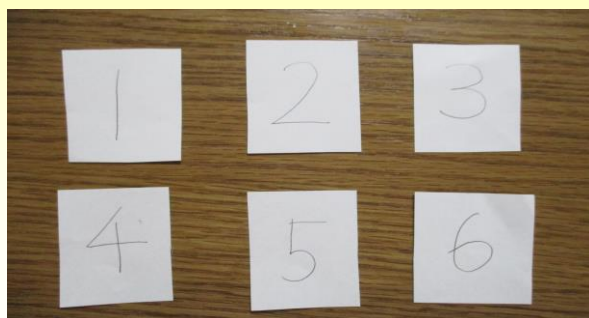
今日は、7の合成・分解について行います。



おうちの方とのゲームでのやりとりは6の合成・分解のときと同様ですが、数が大きくなるごとに難しくなっていきますので、ゆっくり取り組んでいってください。

準備物に、サイコロ (ない場合は、1～6までの数字を書いた紙)

がいりますので、ご準備ください。



よろしくお願いいたします。

活動① ●おうちのひととゲームをしよう。

(手順)

① さんすう ぶろっくを7つ用意し、「ここにブロックが7つあります。」と言う。



② 7つのブロックを手の中で振り、右手と左手に分ける。



③ 片方にあるブロックを見せて、「右手にはいくつあるでしょう」と聞く。(答え：4)



④ ①～③をくり返す。

☆ポイント☆ ゲームが1回終わるごとに、

「7は3と4で分けられます。」と、

「いくつといくつに分けられる」のか言葉にしてあげてください。

難しい場合は、お子さんにもブロックを7つ渡し、おうちの人と

同じようにやってみることで、手の中にいくつあるのか想像しやすい

ようにしてあげてください。

☆**7の合成・分解**は、

①「7は**1**と**6**に分けられます。」

②「7は**2**と**5**に分けられます。」

③「7は**3**と**4**に分けられます。」

④「7は**4**と**3**に分けられます。」

⑤「7は**5**と**2**に分けられます。」



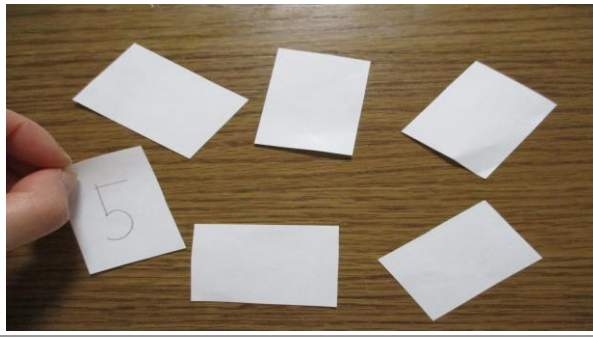
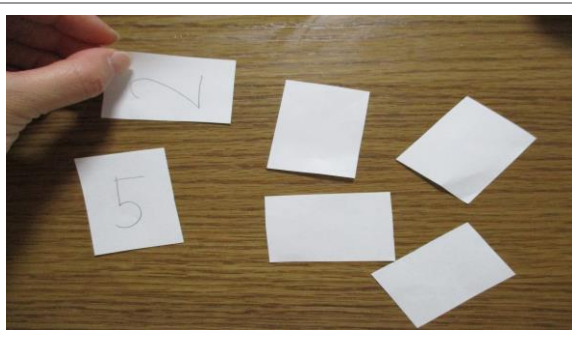
⑥「7は**6**と**1**に分けられます。」

の6つのパターンです。

活動② ●**きょうかしょの 24ページを ひらけましょう。**

もんだい③を しましょう。

(「ブロックをいくつといくつに分けているかな。」と聞き、例) **1と6**のように口のに数字をえんぴつで書きます。)

活動③	● もんだい④を おうちのひとと いっしょに しよう。
	(手順)
	①おうちの方がサイコロをふる。
	
	②出た目をもとに、 何の目を出せば7になるか 、お子さんが考えて答える。
	③「7になあれ」と言いながら、サイコロをふる。 (写真では、出た目が1なので、ざんねん！何度も挑戦してみてください。)
	
	☆サイコロがない場合は、1～6まで書いた紙を使う。
	①おうちの方がバラバラに並べたカードの中から一枚、数字を引く。
	
	②出た数をもとに、何の数のカードを引けば7になるか、お子さんが考えて答える。
	③「7になあれ」と言いながら、一枚カードを引く。(写真では、2と引いたので正解！)
	
	☆ポイント☆ このゲームでは、「3と4で7」のように、7の合成について考えることが大切です。
	何度も繰り返し行い、どんどん早く答えられるといいですね。
	今日の学習は以上です。ありがとうございました。

